



七五読み古事記勉強会

# 清明何以知

倭塾サロシ  
小名木善行



## 前々回のところ

そこで**速須佐之男命**（はやすきのをのみこと）は、

「それなら天照大御神に請（こ）いて

まさに罷ろう」と言いました。

そして高天原に参り上ろうとしますと、

山川がことごとくどよめき、

国土がみんな震（ゆ）れました。

天照大御神は、これを聞いて驚いて、

「我（わ）が那勢（なせ）の命（みこと）が上（のぼ）って

来（く）る理由は、

必（かなら）ず善（よ）い心ではない。

我が国を奪おうとしているに違いない」

と詔（の）らされました。

## 前回のところ

天照大御神は、御髪を解かれると

男性の髪型である**美豆羅**(みづら)に

髪型をセツトされ、

左右の**美豆羅**それぞれと両手に

**八尺勾璫**(やさかのまがたま)の**五百津**(いほつ)の

**美須麻流**(みすまる)の**珠**(たま)をまとわれ、

背中に千本の矢が入る**矢筒**を背負われ、

胸の脇には五百本の矢が入る**矢筒**を付けられ、

神聖な**竹鞆**(たけとも)を身に付けられました。

そして弓を振り立てながら、

堅い庭先の地面に

股まで足を踏(ふ)**み那豆美**(なずみ)、

土をまるで**沫雪**(あはゆき)のように蹴り散らし、

神聖な**雄叫び**をあげながら

須佐之男命を待ち受けると、

須佐之男命に問うたのです。

「なにゆえ上ってきたか」

速須佐之男命は答えました。

「僕に邪心はありません。

伊耶那岐大御から『海原を知らせ』と命ぜられたのですが、

僕が泣いてばかりいるので、

理由を伊耶那岐大神に尋ねられました。

そこで、

『僕は妣(はは)の国に往(ゆ)きたくて

泣いているのです』

と答えたのです。

すると父大神が、

『汝はこの国に在るべからず』と仰られ、

父大神に追いやられ、追放されたので、

こうして(高天原に)参ったのです。

他に異心はありません。」

すると天照大御神は、

「汝の心が清く明らかであることを、

どうやって知ればよいのか」と問いました。

そこで速須佐之男命は、

「各(おのおの)で宇気比(うけひ)をして

子を生みましよう」

と答えました。

はやすさのをの　こたへては　尔速須佐之男命答白

「あにはきたなき　こころなし　「僕者無邪心

ただおほかみの　みこともて　唯大御神之命以

とうていはくは　あのないて　問賜僕之哭

いさちるゆゑを　まをつらく　伊佐知流之事故白都良久

(三字以音)

あはははのくに　ゆかむとて　僕欲往妣国

なくをおほかみ　まをすらく　以哭尔大御神詔

なはこのくにに　あるならず　汝者不可在此国而

かむのやらひて　やらひゆゑ　神夜良比夜良比賜故

まかりてゆかむ　さまこひて　以為請將罷往之状

まゐりのぼりに　けしこころなし」参上耳無異心」

あまてるかみの　のらさくは　尔天照大御神詔

「しからばなれの　こころのきよく　「然者汝心之清

あきらかなるを　なにもちてしる」　明何以知」

ここにおひては　すさのをの　於是速須佐之男

みことこたへて　まをさくは　命答白

「おのがうけひて　こをうまむ」　「各字気比而生子」

(自字以下三字以音、下效此)

# 神夜良比夜良比

「やらひ」は「遣らふ」で、追いやる、追放する、の意

神夜良比夜良比

(イザナギ大神に追いやられ、追放されたので)

参上耳無異心	まゐりのぼりに	けしこころなし
尔天照大御神詔	あまてるかみの	のらさくは
然者汝心之清	しからばなれの	こころのきよく
明何以知	あきらかなるを	なにもちてしる

須佐之男命は「オイラには、やましい心はない」と言った。  
天照大御神は「ならばそれをどうやって証明するのだ」と言った。



## 悪魔の証明 (消極的事実の証明)

「存在しないことを証明するのは非常に難しい、または不可能」  
「○○は存在しないことを証明しろ」といわれても、  
その証明は極めて困難、ないし不可能であることをいう。



## 悪魔の証明の例

### 1 宇宙人は存在しないことを証明しろ

地球上だけでなく宇宙全体を調査し、どこにも宇宙人がいないことを確認するのは不可能。

「宇宙人がいる」と主張する側は、たった一つの証拠（例えば宇宙人の写真や捕獲）を示せばよい。

### 2 幽霊の存在

すべての場所、すべての時間において幽霊が現れないことを証明するのは不可能。

「幽霊はいる」との主張は、幽霊の姿を撮影するなど、何らかの証拠を示せばよい。

## 「悪魔の証明」の由来

魔女裁判などで使われた論法とされる。

「あなたは悪魔と契約していないことを証明しろ」と言われても、それを証明する方法はない。

結果、疑われた人はすべて有罪となる。

## 現代における「悪魔の証明」

### 法律の世界

「犯人ではないことを証明しろ」と言われても、アリバイがない限り完全に証明するのは難しい。

そのため、近代法では「無罪の推定（疑わしきは罰せず）」が基本原則になっている。

### ネット上の議論

「あなたは不正をしていないことを証明しろ」と言われても、不正をしていないことを証明するのは困難。しかし、不正をしていると主張する側は、証拠を示せばよい。





天照大御神は最高神。

最高神とは、時空を超越した御存在。

すべてわかっていて、

なぜ天照大御神は

「悪魔の証明」を求めたのだろうか？

しかも須佐之男命は、

もっとも信頼に足る、実の弟。